

令和元年 労働者死傷病報告受理件数表

令和2年3月末確定
群馬労働局

業種別	署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
製 造 業		127	270	42	1 224	18	38	10	1 729	3 792	-2 -63
	食料品製造業	46	105	10	41	7	5	2	216	224	-8
建 設 業		71	68	8	43	14	19	14	237	6 270	-6 -33
	木造家屋等 建築工事業	14	15		10	5		3	47	1 56	-1 -9
運 輸 交 通 業		51	3 149	12	2 82	5	10	4	5 313	3 306	2 7
	道路貨物運送業	36	3 143	11	2 82	4	10	3	5 289	1 292	4 -3
林 業		6		5		1	3	3	18	2 22	-2 -4
小 売 業		71	1 112	16	36	18	12	5	3 270	254	3 16
社会福祉施設		40	79	16	30	6	9	3	183	1 175	-1 8
接 客 娯 楽 業		33	54	5	32	22	7	18	171	1 151	-1 20
	飲 食 店	13	26	3	15	3	3		63	68	-5
上記以外の事業		98	2 195	32	102	27	12	14	2 480	4 462	-2 18
	清掃・と畜業	18	29	9	24	5	2	4	91	2 98	-2 -7
計		497	6 927	136	3 549	111	110	71	11 2,401	20 2,432	-9 -31
前年同期		6 487	6 957	147	3 539	110	118	74	20 2,432		
増 減		-6 10	-30	-11	10	-1 1	-8	-3	-9 -31		

災害の種類別

災害の種類別・署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減	
事故の 型別	墜落・転落	83	1 151	12	85	17	20	14	1 382	4 395	-3 -13
	転倒	121	196	39	1 89	39	24	21	1 529	504	1 25
	はさまれ・ 巻き込まれ	56	126	22	73	15	10	11	4 313	375	-4 -62
	切れ・こすれ	39	1 61	5	36	5	7		1 153	187	1 -34
	動作の反動・ 無理な動作	66	148	19	100	10	18	7	368	328	40
起因物別	建設機械等	8	7	2	1	1	3	2	24	24	
	食品加工用機械	2	18	2	6		1	1	30	28	2
	トラック	32	2 77	5	2 68	7	5	6	4 200	2 183	2 17
外国人の災害	22	62	5	67	6	5	1	168	133	35	
建設公共工事の 災害	8	8	1	4	2	3	3	29	36	-7	

- 注1 この表は、死亡及び休業4日以上の労働者死傷病報告を集計しています。
 注2 各項目の下欄は死傷者数合計、上欄は死亡者数で下欄の数の内数です。
 注3 下の表は災害の種類別で、特に項目を設定して集計しています。

令和元年 死亡災害発生状況

令和2年3月末確定
群馬労働局

	29年	30年	元年	対29年比	対30年比
製造業	7	3	1	-6	-2
建設業	3	6		-3	-6
運輸交通業	3	3	5	2	2
林業	1	2		-1	-2
商業	1		3	2	3
接客娯楽業	1	1		-1	-1
その他	4	5	2	-2	-3
計	20	20	11	-9	-9

令和元年 死亡災害事例

令和2年3月末確定
群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 労働者数	年齢 性別 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
1	1月 14時頃 20人	70歳代 男 作業員	雨どい修理のため、脚立を使用して作業していたところ、バックしてきたフォークリフトが脚立に接触し、バランスを崩した被災者が、高さ約3mから墜落した。	農業	墜落、転落	はしご等
2	2月 17時頃 6人	50歳代 男 販売店員	ガソリンスタンド内において、被災者が構内を通行中、洗車機からバックで移動してきた乗用車に激突された。	燃料小売業	激突され	乗用車、バス、バイク
3	2月 9時頃 4人	60歳代 男 運転者	国道上を中型トラックを運転していた被災者が、対向車線へはみ出し、大型トラックと正面衝突した。	道路貨物運送業	交通事故（道路）	トラック
4	5月 3時頃 19人	50歳代 男 配達員	原付バイクで新聞配達中、国道を右折するため一時停止していたところ、後方から走行してきた乗用車に追突され頭部を強打し死亡した。	新聞販売業	交通事故（道路）	乗用車、バス、バイク
5	5月 6時頃 26人	50歳代 男 運転者	被災者が運転する中型トラックが国道を走行中に信号待ちのため停車していた大型トラックに衝突した。	道路貨物運送業	交通事故（道路）	トラック
6	6月 14時頃 4人	50歳代 男 運転者	中型トラックを運転し、集荷のため国道を走行中、道路補修工事現場に止められていた工事用車両に追突した。	道路貨物運送業	交通事故（道路）	トラック
7	9月 8時頃 897人	60歳代 男 作業員	派遣先工場内で、製品組立のためレンチでナット締め作業中、何らかの原因により後方に倒れ、鉄板敷きの床面に頭部を強打し急性硬膜下血腫により死亡した。	製造業	転倒	建築物・構築物
8	10月 13時頃 22人	30歳代 男 作業員	サイロ内の残量を確認するため、はしごに登ったところ墜落し、その際に裂傷した部位から細菌感染した。	畜産業	切れ、こすれ	その他の起因物
9	10月 14時頃 37人	50歳代 男 運転者	工事現場内において、回収する荷（鋼矢板）を移動式クレーンでトラックの荷台に積み込み作業中、荷台上の荷の位置調整をしようとしたところ、荷が崩れて近くにいた被災者が下敷きになった。	道路貨物運送業	崩壊、倒壊	荷姿のもの
10	11月 18時頃 49人	70歳代 男 配達員	新聞の集金業務のため乗用車で契約者宅を訪問し、集金終了後に車道に止めた自車へ戻ろうと車道を歩いていたら、走行してきた乗用車に激突された。	新聞販売業	交通事故（道路）	乗用車、バス、バイク
11	12月 23時頃 73人	30歳代 男 運転者	4tトラックで県道を走行中、何らかの原因により中央分離帯に接触後対向車線を通り抜け、店舗の看板ポールに激突し、出血性ショックにより死亡した。	道路貨物運送業	交通事故（道路）	トラック

令和元年 重大災害事例

令和2年3月末確定
群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 事業場数・(現場人数)	被災人数	災害のあらまし	災害の種類	事故の型	起因物
1	2月 11時頃 140人	4人	食品工場加熱室において、製品をコンテナに詰める作業に従事していたところ、ラインに設置されていたガスバーナー及び吸気ファン等の動作不良により、不完全燃焼を起こし、一酸化炭素中毒により4名が被災した。	3人以上の災害	有害物等との接触	有害物等
2	6月 15時頃 21人	3人	工場内の材料を整理整頓するため、エンジン式フォークリフトを使用して作業を行っていたところ、2名の作業員が体調不良を訴えて救急搬送された。 また、別の1名は体調不良のため、早退し、自宅休養していたが、その後受診し、結果3名とも一酸化炭素中毒と診断された。	3人以上の災害	有害物等との接触	有害物等